

## 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの気運醸成に向けて、だれもが楽しみながら健康になれるよう、スポーツ振興・障害福祉・文化振興・子育て支援・教育など多面的に事業を展開し、多くの皆様が参加できる機会をつくります。

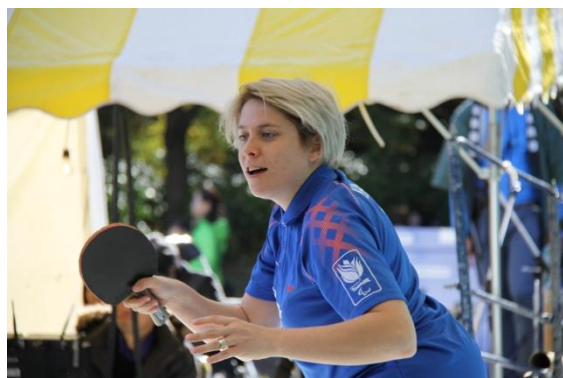
### 1 オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携 予算 2,000 千円

障害者スポーツの普及啓発、障害者の理解促進など、パラスポーツ（障害者スポーツ）を通じた社会課題等の解決に向けて取り組む「オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携事業」の 2 年目を迎えます。

「感動体験から知る・学ぶ」をテーマに、オランダ人選手との交流を通じて、パラスポーツの価値や可能性を体感するパラスポーツ体験事業やスポーツ教室を開催するとともに、パラスポーツを支える人材育成にも取り組みます。

【参考】「第 17 回 西東京市民まつり」でのセレモニー（昨年 11 月 12 日開催）

ロンドン・リオデジャネイロパラリンピックの卓球金メダリストのケリー・ファン・ゾン選手とオランダパラリンピック委員会事務局長のリタ・ファン・ドリエルさん



ケリー・ファン・ゾン選手



リタ・ファン・ドリエル氏

### 2 オリンピック・パラリンピック等スポーツ振興事業の実施 予算 5,165 千円

- ① スポーツで活躍する市ゆかりの方々を紹介し、市民の皆様とともに応援していきます。
- ② ボッチャやユニカール、ソフトバレーボールなど、誰もが気軽に楽しめるスポーツ体験イベントとして「ENJOY ニュースポーツ」を定期的を開催します。
- ③ リレーマラソン大会を開催し、チームで団結し走る楽しさを体感できるイベントを実施します。

【参考】平成 29 年度：参加者数 116 チーム 1,000 人

【1 と 2 の問い合わせ先】 スポーツ振興課 （TEL：042-438-4081）

## 3 関連事業

- ① 障害者（児）スポーツ施設支援事業の実施 予算 1,577 千円  
 障害のある方が安心して継続的にスポーツを楽しめる取り組みとして「障害者水泳教室・イベント」「夏季休業中の学校プールを使用した水泳事業」を実施します。  
**【問い合わせ先】** 障害福祉課（TEL：042-438-4033）
- ② 「日本の文化体験フェス」 in 市民文化祭 予算 4,525 千円（※）  
 市民文化祭にて、浴衣の帯結び、茶道、香道、箏等の体験講座を実施し、外国人の方が日本の伝統文化に親しむ機会をつくります。  
 ※市民文化祭予算を表示  
**【参考】** 平成 29 年度 ※人数は延べ人数（うち外国人）  
 応募者数： 243 人（8人）  
 体験者数： 157 人（6人）  
**【問い合わせ先】** 文化振興課（TEL：042-438-4040）
- ③ 親子で学べる場づくりの実施 予算 494 千円  
 家庭で親子が一緒に身体を動かし、密接な親子関係づくりを推進するため、子育て世代の支援を目的としたイベントとして「わんぱく親子体操」を実施します。  
**【問い合わせ先】** 子育て支援課（TEL：042-460-9841）
- ④ 世界ともだちプロジェクト 予算 600 千円  
 オリンピック・パラリンピック参加国の方を市立小中学校に派遣し、外国と日本の歴史や文化の違いを学び合う機会を通じて、積極的な異文化交流の意欲を養います。  
**【参考】** 平成 29 年度：小学校 12 校、中学校 3 校で実施（予定含む）  
 交流国は、中国・ロシア・ミャンマー・イタリア・スペイン・コートジボワール等  
**【問い合わせ先】** 教育指導課（TEL：042-438-4075）

資料のポイント**オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携**

オリンピック・パラリンピアン等のアスリート等を派遣してもらうことにより、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会への気運醸成、国際交流、障害者スポーツへの普及啓発や理解促進等を図ります。